



令和7年
6月定例会

6月定例会が6月12日～27日までの16日間開かれました

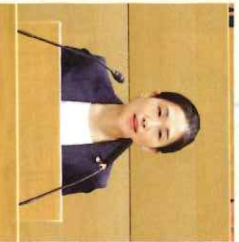
改革ネットからは2名が個人質問に立ちました。
会派が中心となり提出した2つの請願が採択されました。

改革ながの市民ネット議員 個人質問



ひがしかた
東方 みゆき

- (1) 茶臼山動物園の再整備について
ア.アムールトラについて イ.学習室、物販スペースについて
ウ.ウオンバットについて
- (2) ワイン・シードルを活用した地域活性化について
ア.「長野市ワイン・シードル特区」活用ワイン元年の取組について
イ.ワイン用ぶどう産地形成事業の展開について
- (3) 篠ノ井駅東西自由通路等の改修と活用について
ア.篠ノ井駅東西自由通路等の改修について
イ.地域活性化に向けた篠ノ井駅東西自由通路等の活用について



原 ようこ

- (1) 公共交通維持・存続の課題に向けた市の姿勢について
ア.これまでの市の対応について イ.今後の取り組み姿勢について
- (2) 不登校児童生徒への学びの保障について
ア.不登校児童生徒の現状について イ.学びの支援について
ウ.「長野市フリースクール等民間施設利用料助成事業」について
- (3) 「長野市大人と子どもの心得ハカ桑」について
ア.策定の経緯について イ.検証の必要性について



会派が中心となって提出した請願 2件

2024年人事院勧告の寒冷地手当見直しに関わる国あて意見書の提出を求める請願

採択

令和6年8月、寒冷地手当支給地の大幅な見直しがあったが、その判定の根拠とされる気象庁のデータが地域の実態に即していないことから、様々なデータを参考にするとし、支給地域の改定について見直しを求め、国あて意見書の提出を求める。

採択

地方財政の充実・強化を求める国あて意見書の提出を求める請願

地方公共団体は、社会保障関係費の増大、多岐にわたる新たな行政課題を抱えているため、2026年度政府予算また地方財政の検討にあたって、より積極的な財源確保をするよう求める。
(以下、特に重要な点)
◇子育て対策、地域医療の確保、介護や生活困窮者の自立支援などのニーズが自治体の行政経費を圧迫している。十分な社会保障経費の拡充をはかること。
◇令和7年度から8年度にかけて、防災・減災対策、公共施設の長寿命化等に係る地方交付税措置のある地方債が制度終了の期限として予定されているが、激甚化する風水災害や地震に対する防災・減災対策、老朽化した公共施設の長寿命化改修等について、地方が引き続き取り組みよう期限を延長し、確実な財政措置を行うこと。